

科目名		C A D実習						
担当教員		佐藤 雅男		実務授業の有無		○		
対象学科		環境測量科	対象学年		2	開講時期		前期
必修・選択		必修	単位数			時間数		48時間
授業概要、目的、授業の進め方		C A Dの技術を習得するため汎用C A DであるA u t o C A Dの知識・操作を習得する。						
学習目標 (到達目標)		A u t o C A Dの知識・操作を習得し、土木構造物が書けるようになる。						
テキスト・教材・参考図書・その他資料		プリント及び配布資料						
NO.	授業項目、内容				学習方法・準備学習・備考			
1	基本操作				オートC A Dの基本設定（スナップ・座標含む） 作図コマンド （作図コマンドを使用して図形を描くことができる）			
2	基本操作				作図コマンド （作図コマンドを使用して図形を描くことができる）			
3	基本操作				作図コマンド （作図コマンドを使用して図形を描くことができる）			
4	基本操作				作図コマンド （作図コマンドを使用して図形の変更修正ができる）			
5	基本操作				作図コマンド （作図コマンドを使用して図形の変更修正ができる）			
6	基本操作				作図コマンド （作図コマンドを使用して図形の変更修正ができる）			
7	設定について				文字設定・入力・修正について			
8	設定について				画像設定について （画層を作成し、コントロールできる）			
9	設定について				寸法設定について （異縮尺の混在の仕方）			
10	作図				簡単な作図をする			
評価方法・成績評価基準					履修上の注意			
提出物、授業態度、出欠席を判断して総合評価とする。 提出物60%、授業中態度30%、主欠席10% 成績評価基準は、 A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					建設会社・測量会社では、必ず必要な技術なのでぜひ習得してもらいたい。			
実務経験教員の経歴		建設会社にて施工管理及び測量業務17年						

